

病名	レジメン名称	1サイクル(日)	薬品名	投与量	投与日	備考	
AML(AML-M3,APL除く)	IDA+Ara-C (イダルビシン+シタラビン)		イダマイシン	12	mg/m2	day1-3	
			シタラビン	100	mg/m2	day1-7	持続
AML(AML-M3,APL除く)	DNR+AraC (ダウノルビシン+シタラビン)		ダウノマイシン	50	mg/m2	day1-5	
			シタラビン	100	mg/m2	day1-7	持続
AML(AML-M3,APL除く)	CAG (AraC+ACR:シタラビン+アクリラルビシン+ G-CSF)	28	シタラビン	10mg/m2*2/day		day1-14	
			アクリラシノン	10-14	mg/m2	day1-4	<65歳:14mg/m2, 65歳<:10mg/m2
			ノイトロジン	5	mcg/kg		
AML(AML-M3,APL除く)	MA (MIT+AraC:ミトキサントロン+シタラビン)		シタラビン	200	mg/m2	day1-5	持続
			ノバントロン	7	mg/m2	day1-3	
AML(AML-M3,APL除く)	DA (DNR+AraC:ダウノルビシン+シタラビン)		ダウノルビシン	50	mg/m2	day1-3	
			シタラビン	200	mg/m2	day1-5	持続
AML(AML-M3,APL除く)	AA (ACR+AraC:アクリラルビシン+シタラビン)		アクリラシノン	20	mg/m2	day1-5	
			シタラビン	200	mg/m2	day1-5	持続
AML(AML-M3,APL除く)	AtripleV (AraC+ETP+VCR+VDS: シタラビン+エトポシド+ビンクリスチン+ ビンデシン)		シタラビン	200	mg/m2	day1-5	持続
			エトポシド	100	mg/m2	day1-5	
			オンコピン	0.8	mg/m2	day8	
			フィルデシン	2	mg/m2	day10	
AML(AML-M3,APL除く)	HD-AraC(シタラビン)	28	AraC	1,500-2,000mg/m2*2/day	mg/m2	day1-5	<60歳:2,000mg/m2, 60歳<:1,500mg/m2
			mPSL	40mg/body*2/day	mg/body	day1-5	
AML(AML-M3,APL除く)	HD-AraC (day1,3,5) (シタラビン)	28	シタラビン	1,500-3,000mg/m2*2/day		day1,3,5	<60歳:3,000mg/m2, 60歳<:1,500mg/m2, max4サイクル
AML(AML-M3,APL除く)	MEC (MIT+ETP+AraC:ミトキサントロン+ エトポシド+シタラビン)	28	ノバントロン	6	mg/m2	day1-3	
			エトポシド	80	mg/m2	day1-7	
			シタラビン	100	mg/m2	day1-7	
AML(AML-M3,APL除く)	ピキセオス寛解1(DNA+AraC リポソーム製剤)	14-35	ピキセオス	100	U/m2	day1,3,5	max1サイクル
AML(AML-M3,APL除く)	ピキセオス寛解2(DNA+AraC リポソーム製剤)	35	ピキセオス	100	U/m2	day1,3	max1サイクル
AML(AML-M3,APL除く)	ピキセオス地固め(DNA+AraC リポソーム製剤)	35	ピキセオス	65	U/m2	day1,3	max2サイクル
AML(AML-M3,APL除く)	AZA+VEN(アザシチジン+ベネトクラクス)	28	アザシチジン	75	mg/m2	day1-7	
			ベネクレクスタ	day1に100mg, day2に200mg, day3に400mgを1日1回 食後に経口投与.その後の維持投与期は400mgを1日1回食後に経口投与.患者の状態により適宜減量		連日	
AML(AML-M3,APL除く)	LD-AraC+VEN(シタラビン+ベネトクラクス)	28	キロサイド	20	mg/m2	day1-10	
			ベネクレクスタ	day1に100mg, day2に200mg, day3に400mg, day4に600mgを1日1回 食後に経口投与.その後の維持投与期は600mgを1日1回食後に経口投与.患者の状態により適宜減量		連日	
AML(IDH陽性)	AZA+イボシデニブ		アザシチジン	75	mg/m2	day1-7	IDH遺伝子変異陽性
			ティブソボ	1日1回 イボシデニブとして500mgを経口投与.患者の状態により減量			

病名	レジメン名称	1サイクル(日)	薬品名	投与量	投与日	備考	
AML (FLT3-ITD陽性)	キザルチニブ+DNR+AraC	28	シタラビン ダウノルビシン ヴァンフリタ	100 60 35.4 (CYP3A4阻害薬併用時は17.7)	mg/m2 mg/m2 mg/body	day1-7 day1-3 day8-21	寛解導入 max2サイクル
AML (FLT3-ITD陽性)	キザルチニブ+IDA+AraC	28	シタラビン イダマイシン ヴァンフリタ	100 12 1日1回35.4 mg (CYP3A4阻害薬併用時は17.7mg) 患者の状態により適宜減量	mg/m2 mg/m2	day1-7 day1-3 day8-21	寛解導入 max2サイクル
AML (FLT3-ITD陽性)	キザルチニブ+HD-AraC	28	シタラビン ヴァンフリタ	1,500-3,000mg/m2*2/day 1日1回35.4 mg (CYP3A4阻害薬併用時は17.7mg) 患者の状態により適宜減量	mg/body	day1,3,5 day6-19	<60歳：3,000mg/m2, 60歳<：1,500mg/m2 地固め max4サイクル
AML (FLT3-ITD陽性)	ギザルチニブ(維持)		ヴァンフリタ	1日1回26.5mg (CYP3A4阻害薬併用時は17.7mg) 2週間経口投与後, 1日1回53mg (CYP3A4阻害薬併用時は26.5mg) 患者の状態により適宜減量			
AML (FLT3-ITD陽性)	ギルテリチニブ		ゾスパタ	1日1回 ギルテリチニブとして120mgを経口投与. 患者の状態により適宜増減するが, 1日1回200mgを超えないこと			再発・難治性
AML (AML-M3, APL除く)	GO(ゲムツズマブ オゾガマイシン)		マイロターグ	9	mg/m2	day1,15	max1サイクル
APL	トレチノイン(ATRA)		ベサノイド	45mg/m2を3回に分けて食後経口投与. 適宜増減		連日	
APL	ATRA+ATO (トレチノイン+三酸化二ヒ素)		ベサノイド トリセノックス	45mg/m2を3回に分けて食後経口投与. 適宜増減 0.15	mg/kg	day1-寛解到達まで day1-寛解到達まで	寛解導入 max60days
APL	三酸化二ヒ素(ATO)	7	トリセノックス	0.15	mg/kg	day1-5	地固め max5サイクル
APL	タミパロテン(Am80)		アムノレイク	6mg/m2を2回に分けて朝, 夕食後に経口投与.		骨髄寛解得られるまで	投与開始から8週間を越えないこと